

昭和62年1月15日発行（毎月2回1日・15日発行）／事務局／企画財政課広報統計係



——とじておくと便利です——

新年ヘスタート（1月3日、久礼田ミックス駅伝）

あなたと市政をむすぶ★★★★

広報 なんこく

1/15 1987 No.466

編集・発行／南国市広報委員会

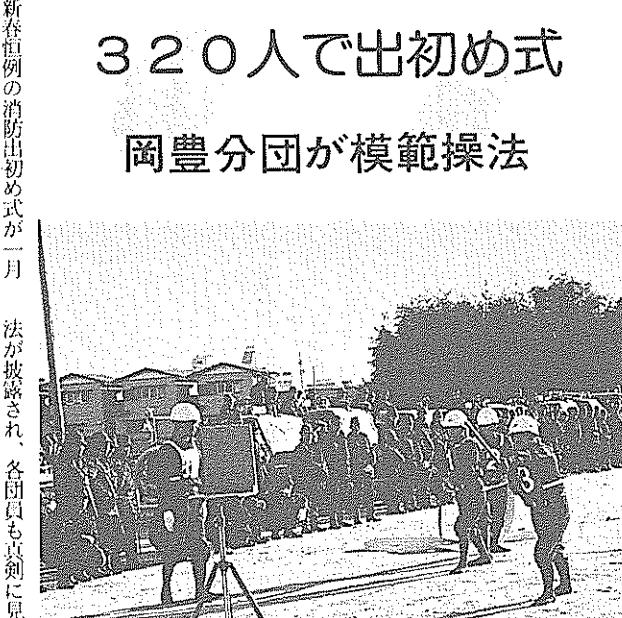
——広報に載ったあなたの写真をさしあげます。広報統計係へお申し込みください——



南國市議會議長

岡崎 俊一

対応の年に



320人で出初め式 岡豊分団が模範操法

高速自動車道への 対応の年に

しかし、本市を取り巻く状況は暗いムードだけではありません。将来大きく飛躍できる立地条件が着々と整備されているからです。既に高知空港が拡張、整備され、大量の高速流通が可能になります。

ですばらしい新年をお迎えのことと存じます。南国市もへ日昇以来二十七年が経過しましたが、ときには苦難な時期もありました。最近社会情勢の変化及び世界的な経済不況等の影響もあり、財政状況も厳しくなつて、近に迫っております。

四国横断自動車道の一部（南国→大豊間）と南国インターチェンジが十月には開通する予定であり、現在その建設工事が急ピッチで

エリザベス王女によると、ジョン、幾は先丸、ジョン、子守り

本市を取り巻く環境や諸情勢について二つの見方や考え方方がで
きると思います。長期化する円高
り行政改革大綱の趣旨を実現する
ことに努めなければなりません。
間近に控えた六十二年度の予算

意義深いものを感じます。将来を考え新しい生活計画を立てて希望の出発点としたいものであります。市民の皆様には曰ごろから市政に対する温かいご理解と絶大なご協力をいただいており、あらため状況は厳しいものがございます。昨年は行政改革懇談会の意見をいただき、各般にわたり非効率や不合理を正すよう努力してまいりましたが、いまだ成果に乏しいのが現実の姿であります。今後とも

皆様、新年おめでとうございま
す。新しい年を迎える度に人の心
が一新されるような気持になり、
不況は、市民生活にも影響を与え
ております。半面、行政需要は年
年、量、質ともに複雑多様化し

恵まれた環境で



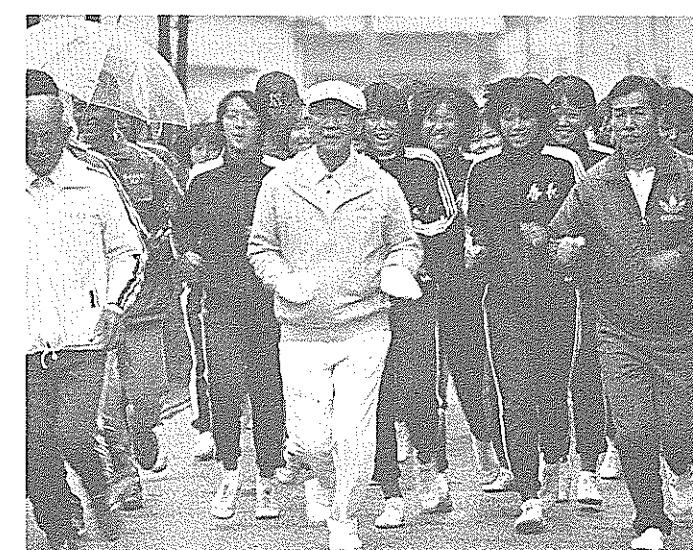
南國市長

小笠原 喜郎

編成に当たりましては、行政効率向上に十分反映できるよう努力いたします。

350人（）が走り初め

南国市体育初め



今年の飛躍を願い、市長らを先頭に350人が元気に走り初め

恒例の体育初めが一月五日に行
れ、小笠原市長を先頭に約三百
人が走り初めをしました。
十前九時半に市役所玄関前に集
した参加者は、市長や市体育協
会の別役勝副会長のあいさつの後、
準備体操をして出発。まず日吉神
社に向かいました。日吉神社で健
康を祈願した後、後免町商店街を
通つて電車通りを再び市役所へ。
あいにくの小雨模様を吹き飛ばす
ように元気に走り抜けました。

新春賀例の消防出初め式が一月に行われ、自らの防災活動に積極的に取り組んでいる十二の消防分団、市消防署員ら約三百十人がぞろいしました。

62年度に機構改革を実施

(一般会計) 4億1,327万円を補正
総額157億8,645万円

12月定例市議会

市政報告(要旨)

今年八月に名譽市民でもあるナシオ計算機会長・櫻尾茂氏が他界されましたが、生前から常々「出身地に何かお役に立つことを」と話していたそうで、その意志を継がれキヨノ夫人から南国市に一千万円の寄付を頂きました。御好意を衷心より感謝申し上げるとともにこの寄付金は、移動図書館の開設費用に利用させていただきたいと考えています。

比率が再び上昇の気配を見せて います。これは、経常的経費が年々増加しているためで、年間一億円の土地開発公社への支払いも困難な状態となり、年々利子も増加し、現在約二十二億円の負債が残っているなど、財政事情は一層厳しくなっています。

今後は経常的経費の徹底した節減によって健全財政の達成を図るために、第一段階として六十二年度から機構改革を計画しています。

比江工業團地

卷之三

議会初日の土曜には、各常任委員会改選

任委員会の委員と議会運営委員会の委員が改選され、新しくか
のとおり決まりました。

(◎委員長、○副委員長)

【総務】◎吉村雅男、○竹内道輔、森尾松、西山道雄、井上義
成、岡崎俊一、小沢正澄

【建設】◎山崎清重、○篠塚義成、

次貞存、門田益和夫、浜田昇
【教育民生】成子、溝削紗崎秋水、徳島
【議会運営】成子、山岡誠雄、山間誠雄、山間誠

■ し尿処理問題

したが、執行体制の強化と市議会や住民の協力を得て、六十年度事業についてはほぼ完全消化できる段階になりました。本年度事業については、野中地区で約八〇㌶、前浜地区で約九四㌶を消化しています。

法の期限があとわずかになつている現在、残事業量から推定すれば法の延長なくしては当初計画した本事業の完成はありえない状況です。そのため市としてもたびたび国に対し、法の延長について強力な陳情を行っています。今後、国の財政的措置が現行どおり継続

可決された主な議案

■行政改革懇談会から意見をいた
だき、それに対し、人件費の削
減を中心に、行政機構のあり方を
検討した。主な問題は支所の廃止
と職員の給与・退職金のことだ。
支所の廃止は行政改革懇談会の結
論であり、あきらめたわけではな
い。廃止は内部の改革を実施した
後に考えるべきだということが、
性格的には同じものなので、同時
に行うべきであると考えている。
廃止した場合はその不便を補うサ
ービスをする。人口が増えた場合
はそのときに配慮する。

四月から機構改革を実施するこ
とに至っているが、その効果はも
う少したないと認められない。

■小集落地区改良事業については、
法の裏付けがなくなつた場合、残
事業を市が単独で行うことはでき
ないが、國がなんらかの対策を立
てると考えており、事業が全くで
きなくなるとは思わない。

西部地区の改良住宅は、旧舟入
田地の場所に建設を予定していた
が、地元住民の反対で、現在、市
役所の北の土地を交渉している。
同和行政については、新しい法

士月定期市議会の一般質問は、十六、十七、十八日の
三日間にわたり行われ、高島、竹内、堀川、山本、徳永、
今井、井上、岡林、小沢、中屋各議員が、市長の政治姿勢
や行政改革、農業問題などについて執行部の考え方をださ
ました。執行部の主な答弁は次のとあります。

律や予算の内容によって新しい方
策に取り組む。教育、税の减免、
住宅等についても再検討するが、
急激に方針を変えることはない。

■市南部の公有地管理については、
合併当時、既に境界が不明確であ
ったため、台帳による整理は不可
能であり、測量が必要だ。広域自
転車道等の関係もあるので、境界
を明確にし、建設省、市の用地を
払い下げるなどの処置を行いうよう
に努力する。

■宇佐くろしお鉄道における中村
線の運営については、県当局に反
対の意図を述べていたが通らなか
つた。将来増資することは考えて
いない。損益は分離計算して、中
村線の赤字は県、及び沿線の市町
村が負担するということだ。その
ことは定款がないが、覚え書きを
作るように県に申し入れる。また、
阿佐線対策審議会に対してもう少
し詳しい説明をしてもらうように
県の担当者に要望してある。

■木材田地に対する固定資産税の
免除については、市税条例第五十
九条の二の要件を満たしていれば
適用になる。

サニーマートの増床計画については、県に計画書が提出されているので、規模等はそれによってわかる。大なり小なり影響があると聞きながら対応を考えていく。大事なことは地元がどう受け止めるかであり、対応によつては全く違ひが微してしまつことはないと思う。

■水田利用再編対策事業について

は、六十一年度の転作割り当て面積は百貨消化できる見込みだ。六十二年度の割り当て面積は本年度を上回ると思われるが、農家、農協の協力等を得て、百貨達成したい。県からの転作面積の配分は大幅増は不可能であることを働きかけていく。配分面積が達成されない場合は翌年に追加加算が予想される。

再編対策関連事業としては、十五台の負担率で県営排水対策特別事業、五十五台の補助率で市営排水対策事業が行われている。これは配分を百貨消化することがない条件であるので、ぜひ達成したい。

市農業の将来の展望としては、後継者の育成や生産性の向上を図ると同時に、臨空港型の農業、地元の培養を図る。そのためには基盤

■学童保育施設の移転場所は、大篠新川の児童遊園地に定していたが、保護者から学校内の空地にという要望があった。協議の結果、行政目標の学校教育に支障はないとして、行政財産の効率的利用の許可した。使用期間は限らぬ。

所について	園地を予 ら大蘇小 望があつ て的である
見地から ないが、	判断し、
立ち退いても い。児童福 祉は考えて る際、運営 で確約書をと り別を明確に	行う仕事でそ うはない。
●昭和六十 一年八千 補止。	一般会計 二十七万 集落改良 黒滝し尿 千七百五 九百万円 額三億三千 老人保健 災対策工 校改修工 國文館準 など。
中下水道 道事業及 事業にか 総額千百 の条例は昭 ら施行しま 住宅新築	資金等貸付金 件数減に 円を減額補 保険特別会 老人保健 等の一部を 企画財政 課を、国保 健課を新設 市民課を民 生活環境課 し、総務管 公害

常任
議會委員が改選

議会初日の土曜日には、各常任委員会の委員と議会運営委員会の委員が改選され、新しく次のとおり決まりました。

(◎委員長) ○吉村雅男、○竹内淳
輔、森尾稔、西山道雄、井上徳
蔵、岡崎俊一、小沢正澄

(◎副委員長) ○北村明、○今井
成子、溝潤健夫、山岡誠義、島
崎秋水、德永安雄、島内正雄

(◎議会運営委員会) ○高島邦明、
○今井成子、中屋宏一、西山道
雄、山岡誠義、竹内淳輔、土居
中屋宏一、溝潤正、高島邦明、
菊雄、松本二郎

【建設】 ○山崎清重、○寛幸藏、
中屋宏一、溝潤正、高島邦明、
井口清、大谷巖

国府小学校体育館 62年度に改築

国府地区
市政懇談会



市政全般について幅広く話し合つた

まず、小笠原市長が「市政の根幹は空港、財政再建、同和対策の三つだが、空港は事実上、騒音対策だけになつた。これからは教育施設の充実と産業振興にも努力していくので皆さんのご協力をお願いしたい。特にミロク機械が操業できる段階になつたのはこの地域の皆様方のおかげだと感謝している」とあいさつし、話し合いに入りました。

十一月二日夜、公民館事業の一環として国府公民館（乾常美館長）で市政懇談会が開かれました。地元から十五人が出席。市からは小笠原市長、浜田助役、関係課長らが出席して、地区の抱える問題や市政全般について幅広く意見交換を行ないました。

討議内容は

○市の財政事情、行政改革について概況説明を。

●表面的な赤字は消えているが、

開発公社への借金の支払いがある。

比江山の処分関係では、カシオ計算機へ七億円、ミロク機械へ四億円余りで売却したが、この決算をする代價のグラウンドの問題を

除いて三億ないし四億円の赤字になる。そのほかの開発公社への借

金は今年の春現在で十億円近くあ

る。これを年二億円ずつ返すと

いうことでやつているが、いろい

ろな所からの要求が非常に多くな

つて、今年の予算では返す計画の

めどがついていない。そこで行政

改革が必要になつてくる。行政改

革の進め方については、市内の有

識者からなる行政改革懇談会を組

織し、昨年六月に行政改革大綱を作つた。その中に支所の廃止、職員の定数や給与の見直しなどが取り上げられている。行政改革はあらゆる面から無駄を無くすという

ことと分不相応な事業をしないと

いうことだ。これをやつていると、

そのつけは何年か後の人々が背負わ

なければならなくなる。議員、市

民、職員の協力を得て、できるも

のはすぐ、急にできないものは粘

り強く三年をめどに財政の立て直

しをしようという考え方だ。

○国府小学校の体育館の改築につ

いて現在の状況を詳しく。また、

社会体育にも使用したいので、設

備などについて地元の意見も採り

入れてほしい。

●体育館は六十二年度に完成させたいと考えている。用地買取、土

地造成、水路の付け替え工事の施

工については、あらためて相談を

申し上げご協力をいただきたい。

社会体育に利用できる設備などに

ついては、義務教育施設として建

設するので、まず校長と十分に

協議して決めていきたい。

○比江山のグラウンドの代替地を

早急に確保してほしい。

●グラウンドの代替地については

それぞの地区的関係者にご協力

願つて、いくつかの候補地を選ん

で交渉したが成功しなかつた。現

在、グラウンドに使つてゐる所は

カシオ計算機に売却しているが、

工場を建てるまでは無償で南国市

が使用してもよいという契約にな

つてゐる。カシオ計算機の進出は

五年をめどといふことなので、そ

の間に地元のご協力を頼つて代替地の確保に努力したい。

○比江で発掘調査が行われている

が今後の動向について説明を。

●今年は国、県の補助を受けて市

が事業主体になり発掘しているが、

来年からは従来どおり県の事業主

体で続けていく。文化庁の調査官

の話によると、国でも土佐の国衙

について非常に高い関心を持つて

いるが十年も十五年も続けてやる

わけにはいかないので、後二三

年の内に国厅跡を見つけてやることだ。県としてもせっかく始め

たので全力を擧げて取り組みたい

との話だ。またあらためて地区の

方、地権者の方にも相談したいと

考えている。

そのほか、「家庭用排水の処理

施設を早急に望む」「左右山鍋蓋

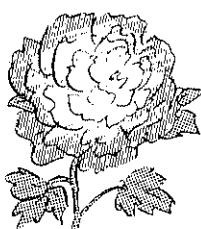
線の危険箇所の補修」「北部山

崎養鶏場を中心とする総合開発問

題について」「左右山—国分、左

右山—笠の川の市道の補修」な

どの要望や意見が出ていました。



ソ連見たまま・・・・(3)

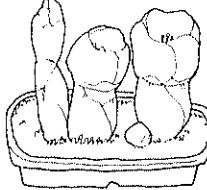
今井成子（東崎）

自己負担額が
変わりました

モスクワからハバロフスクへ向かう飛行機の中で、同行の一人が気分が悪くなりました。直ちにマイクで「医者は乗っていますか」と放送され、「一人の医師が駆けつけて、別室で血圧測定、診察をしました。飛行機に酔ったのでしようか。ハバロフスクに到着するやいなや、本人はもう大体よくなっていましたが、救急車が待機していて、女医さんが乗り込んできました。笑顔で「どうですか」と尋ね、「もう気分がよくなつた」と言いましたが、真っ先に連れて降り、別室で血圧測定や診察を行いました。他に異状はなく、「気をつけてお帰りなさい」と言われて、入院しなくてすみましたが、人間を大切にする、命を大切にするという点では徹底していると、頭の下がる思いでした。国民だけではなく、外国人も医療費はいらないということでした。

通訳の話では、救急車はいつでも、どこへでも配備されるシステムで、必ず医師が乗っているとのこと、心強い限りでした。

最後のハバロフスクで、团の皆



さんとお別れ会をした後、ホテルのバーに行きました。私たち三人と同行の人が三人、六人で静かに語りながらブドウ酒、コニャックを一時間余り。ほろ酔いで気分は上々、それで勘定は四千六百円、割り勘で一人八百円足らずの魅力です。他のテーブルでも静かに楽しそうな雰囲気のバーならびに来たいと思いました。

民族料理のレストランで食事をした後、歌でも歌つたらと声をかけられました。カチューシャ、スリコを歌つてくれた中年の婦人の美しい声、正確なリズムは忘れることができません。ボリュームのある多彩な食事は全部食べられません。すると、体が悪いのではないかと

お年寄りの心配があること、老後の不安がないことが根底にあるからでしょう。特別に老人病院を造ったときの心配がないこと、老後が安定していること、病気にならぬ必要もありません。

老人ホームはちょうど違法記念日の休日だったため、訪問することができませんでしたが、貴重な

美術館や博物館を見る事ができました。大切に保存されている物や古い建物を、ばく大な費用をかけて、破壊することなく次々と修復しているのを見て、歴史・文化を大切にする国民性に触れることができました。

「老人福祉」を目的とした旅行は楽しい旅であったとともに、多くの収穫があったことを非常にうれしく思っています。またお話ししましょう。

(終わり)

①老齢福祉年金の受給者で、かつ主たる生計維持者が当該年度の市民税非課税の方（四、五月入院時は前年度非課税）は、入院時は現行どおり二ヶ月を限度として一日につき三百円です。

②特定疾病（血友病、腎不全にようする血液透析）で療養を受けている方は、入院時は一ヶ月につき一万円となります。

詳しいことは市民課給付係（☎ 2111-132）までお尋ねください。

大正5年12月生まれの方

老人医療受給手続きを

大正5年12月生まれの方は、今月から「老人医療受給資格」ができましたので、必ず、医療保険証（☎ 2111-132）を持参して、市役所へお問い合わせください。

今月の納税

市・県民税（4期分）

国民健康保険税（5期分）

納期限は1月末日です

市の統計	
12月	
61.12.31現在	
《面積》	
124.98km ²	
《人の動き》	
人 口 48,140人	
(前月比 40増)	
うち男 23,318人	
女 24,822人	
世帯数 16,972世帯	
世帯出生数 45人	
死 脳死 40人	
転入数 161人	
転出数 126人	
《交通事故》	
発生件数 22件	
死者数 3人	
傷者数 33人	
《火災》	
発生件数 2件	
うち建物 2件	
山林 0件	
その他 0件	
被害額 1万円	
《救急》	
出勤回数 108回	
うち急病 44回	
交通事故 30回	
一般事故 16回	
その他 18回	
《建築確認申請》	
37件	
《開発許可申請》	
11件	
《農地転用許可申請》	
10件	

（土佐長岡郡・南国市）

在宅障害児・者
交流バスに参加を

正しく早めに
所得税の確定申告は

おこどわり

キグレ大サークスの
招待券を配布します



昭和六一年分の所得税の確定申告は、二月十六日から始まり、申告期限は三月十六日です。

◎正しい確定申告を

所得税は、自分の所得の状況を最もよく知っている納税者が、自ら税法に従つて自分の所得と税額を計算して申告し、納税するという申告制度を採用しています。

昨年一年間の所得と税額を正しく計算し、早めに申告と納税を行ってください。

◎相談は早めに

期限間近になりますと税務署が大変混雑し、落ち着いて相談できなかつたり長時間お待ちいただけたりするようなことになりかねませんので、確定申告はできるだけ早くください。

（南国税務署）

土佐長岡郡・南国市内の在宅障害児・者の相互交流と社会参加を進めるため交流バスを運行します。多くの方の参加をお待ちしています。

■日時・3月20日（金）

■見学場所・桂浜（水族館）

■参加対象者・土佐長岡郡・南国市内の在宅障害児・者、精神薄弱児・者及びその家族。

■経費・無料

■申込期日・2月14日までに福祉事務所社会係（☎ 2111-160-162）まで、電話での申し込みも可。

（第25回）

南国市農協訪問駅伝競走大会のお知らせ

土佐長岡郡・南国市内の在宅障害児・者の相互交流と社会参加を進めるため交流バスを運行します。多くの方の参加をお待ちしています。

■日時・3月20日（金）

■見学場所・桂浜（水族館）

■参加対象者・土佐長岡郡・南国市内の在宅障害児・者、精神薄弱児・者及びその家族。

■経費・無料

■申込期日・2月14日までに福祉事務所社会係（☎ 2111-160-162）まで、電話での申し込みも可。

（第25回）

南国市農協訪問駅伝競走大会のお知らせ

■日時・2月1日（土）

■午後5時。

■申し込み締め切り日・1月24日

■申込み締め切り日・1月24日

■希望の方は福井事務所社会係（☎ 2111-160-162）までお尋ねください。

（福井事務所社会係）

12

市民カレンダー

1月21日から2月10日まで

●健康相談など

内 容	地 区	日	曜	受 付 時 間	場 所	対 象
育児・歯科相談	前 浜	21	水	10:00~11:30	南部福祉館	
麻 痹	全地区	21	水		市内各医院	個人通知者
		28	水			
	田村西部	21	水	1:30~3:00	田村西部公民館	
	前 浜				南部福祉館	
健 康 相 談	長岡東部	26	月	10:00~11:30 1:30~3:00	長岡東部公民館	
	瓶 岩	27	火	9:30~11:30	龟岩公民館	
	黒 滝	29	木	10:00~11:00	黒滝公民館	
1歳6ヵ月児健診	全地区	22	木	1:00~2:00	市立中央公民館	604-8458
栄 養 教 室	全地区	23	金		大篠地区公民館	個人通知者
健 康 相 談 育児相談	野 田	26	月	1:30~4:00	下野田公民館	
成 人 病 予 防 食 講 習	奈 路	27	火	1:30~	奈路公民館	
リハビリ教室	全地区	28	水	1:30~	社会福祉センター	
愛 の 献 血	全地区	28	水	9:15~11:30 1:00~3:30	市役所 農協病院	
栄 養 教 室 再 研 修	全地区	29	木		大篠地区公民館	個人通知者
不要大引き取り	全地区	2	月	9:00~9:30	市立図書館前	
10ヵ月児健診	全地区	2	月	9:30~10:30	市立中央公民館	61年3月生まれ
4ヵ月児健診	全地区	2	月	1:30~2:30	市立中央公民館	61年9月生まれ
	十 市	2	月		十市支所保健婦室	
	稲 生	6	金	10:00~3:00	稲生地区公民館	
健 康 相 談 育児相談	後 免	9	月	1:30~4:00	後免町公民館	
	久礼田	2	月	9:30~11:00	久礼田体育館内 保健婦室	
	長岡西部			10:00~11:30 1:30~3:30	中央福祉館	
	白木谷	6	金	1:30~3:00	白木谷公民館	
	三 和				三和地区公民館	
	岡 豊	9	月	9:00~11:30	岡豊支所保健婦室	
	国 府			1:30~3:00	国府地区公民館	
	日 章	10	火	9:30~11:30	市立青年の家内 保健婦室	
	育児相談	久礼田	2	月	1:30~3:00	久礼田体育館内 保健婦室
		岡 豊	9	月		岡豊支所保健婦室
		日 章	10	火	1:30~3:30	市立青年の家内 保健婦室
1歳6ヵ月児健診	全地区	5	木	1:00~2:00	市立中央公民館	604-8458
育児・歯科相談	三 和	6	金	10:00~11:30	三和地区公民館	
	大 篠	9	月	1:30~4:00	社会福祉センター内 保健婦室	

無料法律相談日は1月30日（10:00~12:00）に変更になりました。

●金属類の収集

日	曜	地 区	備 考
21	水	十市、三和	第3水曜日
23	金	岡豊	第4金曜日
26	月	久礼田	第4月曜日
27	火	物部、稲生	第4火曜日
28	水	大篠	第4水曜日
2	月	三和	第1月曜日
3	火	野田、後免、長岡（宇田のみ）	第1火曜日
4	水	長岡（宇田を除く）	第1水曜日
6	金	大篠	第1金曜日
10	火	国府、岩村、岡豊、三軒家	第2火曜日

●不燃物（金属類以外）の収集

日	曜	地 区
21	水	後免（西町、栄町）
22	木	植田、久礼田
23	金	植野、領石
24	土	瓶岩、上倉
26	月	国府、岩村
27	火	笠ノ川、八幡、小蓮、定林寺、滝本、蒲原
28	水	中島、常通寺島、江村、小笠、三軒家
29	木	十市北部、県住蒲原団地
2	月	十市南部
3	火	里改田、片山
4	水	浜改田
5	木	前浜、下島、久枝
6	金	立田
7	土	田村
9	月	物部
10	火	稲生

●休日在宅医

日	曜	当 番 医	電 話
25	日	稲生診療所（稲生）	63311
26	日	西田順天堂内科（大塙）	631881
8	日	南国病院（大塙）	633137

南国市役所……〒783南国市大塙甲2301 ☎63-2111代

領石支所☎62-0020 岡豊支所☎64-2423 十市支所☎65-8401

水道局☎63-1234 市民体育館☎64-3498